



## 昨年11月「子どもあそびバザール」 みんなの声で大成功！

2022年、今年もよろしくお祈りします。

昨年は2年ぶりにあそびバザールを開催することができました。

開催までには物語がありました。1年半前、新型コロナ感染症拡大で世の中がざわざわしている真っ只中に、毎年あそびバザールを楽しみにしていた男の子に偶然出会いました。

「今年にあそびバザールやらなかったね」「来年はある？」

この言葉に、心が動きました。子どもたちが待ってる！！

コロナを理由になかなか動き出せなかったものが、子どもの声できづき、子どもたちもたくさん我慢をしながら、今を頑張ってる！！

理事会、若者で話し合いを重ね、縮小しながらも開催にむけ、動きはじめました。メインの「子ども市」も会員の子もたちとそのお友達を対象に参加を募りました。

今回は健康福祉大学の学生の方から、子どもたちと作り出す体験をしたいという声があり、説明会から参加してもらいました。

事前の子ども市説明会では、6グループの子どもたちが参加し、若者とオープニングの話し合いがスタート！！

「風船を飛ばしたい」「パレードがしたい」・・・たくさんの「やってみたい」がでました。その「やってみたい」を大事に、若者が悩みながら具体化していきました。

あそびバザール当日は、子どもたちと若者で考えたオープニングからはじまり、子ども市では自ら考えたお店が並び、大人スタッフの「あそび虫」として幼児向けのブースもあり、「まめっちょの会」のみなさんによるわらべうたもあり、うたごえサークルのライブもあり、盛りだくさんの内容でした。

お客さんとして参加して下さった子どもたちの笑顔！笑顔！小さい子どもたちが、お店やさんの子どもたちを見るまなざしは「あこがれ」「かっこいい」のきらきらでした。

すみっこでその様子を1日眺めていましたが、みんなのこえから動き出す・事前準備からつくりだす・最後はみんながつくりだす、それが子ども劇場のステキなところなのかもしれないと感じた日でした。

コロナ感染症で不安だらけの日々ですが、子どもたちの声・大人の声・みんなの声を聞かせてください。

何かおもしろいことできちゃうかもしれないですもんね！！

(事務局長 K.T)

## こぶた部（子ども舞台鑑賞体験）NEWS♪



前回ははらっぱでもお知らせしたように、今こぶた部（子どもの舞台鑑賞体験部）では、来年度の鑑賞体験のための作品選びをしています。2022年7月“アツまれ夏休みの子どもたち”では、小学生を主な対象に幼児から大人まで楽しめるワクワクドキドキの大型人形劇、親子でほっとした時間になるような幼児低学年親子向けの小さな音楽会、と2つの作品を計画しています。そして、秋には高学年～大人まで楽しんでいただけるようなパントマイムを予定しています。

どれも以前見た人が絶賛の作品。ですが！高崎子ども劇場で観るからには、それだけではありません！！鑑賞会までの日々も、それに向けて楽しいことをやっていこう～と、こぶた部では盛り上がっています♪

まずは、3月29日“アツまれ春休みの子どもたち”での“アンディ先生のマジック教室”へ向けて、事前ワークショップを計画！一緒にワクワクしませんか？！

2月20日(日)10:00～12:00 佐野公民館に、子どもたちあつまれ！アンディ先生みたいなド派手なメガネを作ったり、大型紙芝居を観たり、オープニングは何か起こるか？！お楽しみ♪お友達も誘って、ぜひ遊びに来てください！3/29の鑑賞体験が、何倍も楽しくなっちゃいますよ(´・ω・)～☆（参加申し込みが必要です。事務所へ申し込んでください。）（コロナの状況で出来ない場合は、3/13に延期します。）

そして、大人もあつまれ！2月9日(水)10:00～12:00 事務所での準備をします。準備と言うと大変そうなイメージをいただく方もいるかもしれませんが、そんなことは全くないです♪おしゃべりしながら、それぞれが出来ることをやっていると出来るしまうのが子ども劇場なんです♪お気軽に、遊びに来てください(´・ω・)～☆ こぶた部☆R.T

事務所にお越しになる際は、密を避けるため、必ず、事前に電話等で、確認してからお出かけ下さい。

◎ NPO 法人 高崎子ども劇場 ◎

2022年1月21日発行

※隔月発行の予定を、都合で延期しました 前号は2021年11月号です



◆住所 高崎市飯塚町46-6 Tel:027-386-6454 Fax:027-386-6453

メール\*yha\_kodomo@yahoo.co.jp Facebook\*高崎子ども劇場で検索

←公式LINE アカウント HP <https://www.takasaki-kodomo-gekijou.org/> →

☆いつからでも入会できます 入会金\*世帯500円/会費\*世帯月額1500円

◆支援会員（個人・団体）・サポーター会員も募集中

※舞台鑑賞・他活動には別途参加費がかかるものがあります。詳細はお問合せ下さい





# 2022年 2月 活動予定



| これからの主な予定  | 対象・募集              | 日時*場所  |
|--|--------------------|--|
| アツまれ！春休みの子どもたち！<br>①「アンディ先生のマジック教室」<br>②「笑劇☆紙芝居しばい」<br>③「ぼくこくぼ工作ワークショップ」 |                    | 3/29(火) ①14:00 開演 文化会館 ②10:30 開演 中央公民館集会ホール ③9:30～、11:00～、13:00～ 文化会館1階創作室 ※詳細は、チラシ、HP、公式LINE等参照 |
| こぶた部   | 会員(大人)             | 2/9(水)10:00～12:00 事務所 2/20の準備や話し合い等  |
| アツ春事前ワークショップ   | 要申込み               | 2/20(日)10:00～12:00 佐野公民館   |
| こぐまちゃんの会★  | 乳幼児親子メンバー          | 2/2 (火)10:00～  |
| わらべうたの会★   | メンバー               | 1/29・2/5・2/19・3/5・3/12(土)<br>①10:00～ ②11:00～ 南部交流館   |
| 佐野あそびや★  | どなたでも              | 1/26・2/2・2/9・2/16(水)16:00～17:00 佐野公民館  |
| わらべうたあそび<br>まめっちょの会  | 0～3歳親子(要申込み劇場事務局へ) | 2/8(火)10:30～11:30 観音山ファミリーパーク A 工房   |

いずれの活動も、:コロナ感染状況により中止や、変更になる場合があります。詳しくは高崎子ども劇場事務局へお問合せ下さい



## 11/7(日) 子どもあそびバザール 楽しかったね(^.^)

みんな、楽しそうに自分たちの、ゲームを、してくれたので嬉しかったです、そのお店を出している、自分たちも楽しかったです。また自分たちで、お店を出してみんなを、楽しませたいです。今回よりもっとお客さんがくるように頑張りたいです。次回はもっとみんなでやりたいです。  
(小5 Y.I)

ゲームやさんをしました。  
缶つりゲームと新聞投げゲームです。缶つりゲームの工夫したところは、缶の底に点数をつけました。新聞投げゲームの工夫したところは、しるに切り込みをいれました。切り込みがないと真っすぐ飛ばないのに、切り込みをいれると真っすぐ飛ぶようになったのが面白かったです。たくさんの人が遊びに来てくれて楽しかったです。またやりたいです。(小1 N.W)

お客さんが次から次へとたくさん来てくれました(^.^) 何度も来てくれる子がいて、嬉しかったです。他のお店をあまり見られなかったので、次あるなら沢山見て回りたいです♪  
(小5 Y.H)



わたしが子どもバザールで一番楽しかったことは、お客さんにガーランドの作り方を教えてあげたことです。理由は作り方を教え、自分だけのガーランドを作ってもらえて、とても嬉しかったからです。一番難しかったことは「いらっしやいませ!」と言ったことです。理由は恥ずかしくて話すのが難しかったからです。いろいろあったけど、とても楽しかったです。またやってみたいなと思いました。(小3 Y.W)

僕は3回目の出店で少し慣れつつあったのであまり緊張はしなかったです。

でも出店する少し前はお客さんが来てくれるか心配でしたが実際にはたくさんのお客さんが来てくれてとても嬉しかったです。

お客さんの中には知っている人、知らない人どちらもいました。さらに何回も並んでいる人もいました。お客さん全員が必ず楽しいとは思わないかもしれないけど、その中でも何十人も楽しんでいる様子が分かり嬉しかったです。  
(小5 Y.A)

上の子は今回で3回目、下の子は初めての出店で挑んだ子どもバザール。天気も良くて公園日和、たくさんの方が遊びに来てくれました。出店準備は手伝ったけど、当日はなるべく手も口も出さずに見守ると心に決め見守っていましたが、どちらのお店も子どもの成長を感じることができました。オープニングも表彰式も普段なかなか経験しないことばかり。親子共々楽しみました。

延期が続いていたお店屋さんの開催を待ち侘びていた息子。3回目ですが会員になり初めての出店。今まで以上に張り切って準備万端！今回は人が少ないかなと予想していましたが暖かいお天気効果で沢山の人がお店に来て頂き優しい見守りのお陰で完全燃焼の息子でした。この子ども市の計画、準備、実践をやり遂げる姿を見ると何があってもこの子は大丈夫と母としての自信になります。

次回の子どもバザールが楽しみです。

(W母)

お店の数は違いましたが沢山の笑顔溢れる素敵な時間が流れていたなと思います。(Y母)